

夢の宅配便

小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

給食準備リベンジ、達成できました！」



2週間にわたり、給食委員会が「4時間目が終了して15分後に、いただきます。」の取り組みを行っていました。1年生は、4時間目が体育、音楽、美術などの移動教室が多くて、なかなか4時間目終了後、給食の準備に素早く取り組むことが難しい状況でした。また、給食の準備を時間内に収めようとする意識の低い人がいて、給食委員会も困っていました。先々週の取り組みでは、目標とする時間内に3クラスが、そろって「いただきます。」をすることができませんでした。

いままで、4月の入学以来、学年で取り組んできた課題はすべてみんなの「協力」でクリアしてきました。「この学年に不可能はない。」という実績でした。しかし、4時間目に移動教室が集中している1年生にとって、時間通りに給食を準備をすることはとても難しいことでした。特に、体育で水泳の授業も入ってきて、着替えも含めて時間内で給食準備することは不可能かと思われました。しかし、給食委員の呼びかけとみんなの協力しようとする心が一つになって、最終日は3クラスがすべて15分内でいただきますができて、この取り組みはクリアしました。4時間目が終わって、3クラスとも必死で頑張ってる姿が素晴らしいと思いました。黄色学年神話の「私たちに不可能はない。」をこれからも続けてください。

「いやだなあ」とか「めんどくさいなあ」とか「やりたくない」とかのマイナスの発言をしないで、「ちゃんとやろう!」「がんばろう!」「しっかりやろう!」とか前向きな言葉を投げかけて取り組めるのが1年生の特徴だと思います。文句ばかり言ってる人やマイナスの発言で嫌な空気を作る人がいないのがとても良いと思います。そういう集団の1年生が大好きです。